

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 33 No 8

383号

令和 7年 9月 2日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <https://www.kodomo-clinic.or.jp/>

徳丸賞記念賞

ちょっと変わったテーマですが、先月案内した日本外来小児科学会年次集会（8/30～31）で「徳丸賞記念賞」を受賞してきました。「徳丸賞記念賞」は日本外来小児科学会の発展に功績をあげた本学会会員に対して贈られる最高賞です。

今年も例年通り旅行記として楽しんでください。ご存知のように体調に問題も抱えているので、10月から仙台で在宅クリニックを立ち上げる息子が同行。開催地が四国ということもあり、行ったことのない師長も含めスタッフも参加。費用はクリニック持ちで、自由に旅行プランを立て参加した報告は2面をご覧ください。

今年は体力を考えて伊丹からレンタカーで高松に向かうことになり、ChatGPTに観光コースの作成依頼。本当に丁寧に対応してくれて、時間やおすすすめスポットまで提供。

29日は朝イチで息子に迎えに来てもらって仙台空港。伊丹からレンタカーで一路高松へ。まずは明石海峡大橋を渡り淡路島へ。淡路S.A.で大橋を間近で堪能し、道の駅あわじでおすすすめの「生しらす沖漬け丼」。酷暑の中鳴門大橋から渦の道へ。イメージではいつも渦潮が見られると誤解。酷暑の中の往復3kmはさすがにキツイ、でも歩けた安心感は大きかった。渦潮自体タイミングが悪く小さかったけど、さすが海を渡る風は心地よかった。一休みした後の夕食は息子が予約したステーキハウス一牛。小豆島のオリーブを与えて育てたオリーブ牛を炭火焼きで提供。希少部位の肉がレアで届き、必要なら炭火で焼くところが面白く最近では無いほど箸が進んだ。

30日は日本外来小児科学会年次集会。朝から息子に手伝ってもらい。院内報ネットワーク展示。今年も勝手にパネル2枚を使い、NEWS最新号だけでなく、Kindle版NEWS、30周年記念誌紹介。そして「開業30周年と日本外来小児科学会」に加えて、講演も終わっていないのに「徳丸賞記念賞受賞して」まで展示。他施設の4倍のスペースもらって（と言うか勝手に使って）ネットワーク代表の田草先生に感謝です。A4が5枚、A3が13枚と枚数が多く、息子のピン刺す指がかなり痛かったらしい。午後全体集会在「徳丸賞記念賞」授賞式。過去の受賞者は謝辞のみでスライドを使うことがなかった。

テーマが「私にしかできないこと」なのでBGIとしてスライドも作成。総務谷村先生、プレゼンター矢嶋先生含め多くの人から講演では時間厳守と言われたので読み上げ原稿録音短縮版（4分46秒）も密かに準備。でも結局アドリブ

院長



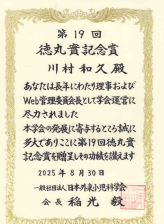
で、1分半オーバーでなんとか終了。果たして評価はとは思ったが、知り合いDr.から「今日もキレッキレの先生のお話がめっちゃめっちゃ楽しかったです」が届き一安心。聞き逃したり5分では伝わらないことも見据えて、受賞する前からこどもクリニックTubeに「徳丸賞記念賞を受賞して」をアップ（QR）。まさにこれも「私にしかできないこと」。講演では「終わったにも関わらず、なぜ私が受賞という疑問を持ちながら演壇に立っています。こんないい加減で目立ちたがり屋が受賞できるはずはないと思っていました。されど「私にしかできないこと」を長年積み重ねてきたという自負は、誰にも負けないつもりです」と締め、稲光会長に表彰状とクリスタルトロフィーを手渡されて、やっと現実と捉えることができるようになりました。

懇親会では多くの方々から「おめでとう」の言葉をかけていただき、ありがとうございました。阿波踊りに参加できなかったのはちょっと残念。恥ずかしがり屋もいたけど、つぶくり仲間を集めて金屏風前でパフォーマンス集合写真。会場の注目が集まる中、受賞祝いであれば誰からも文句は出ないと強行。これがまた「私にしかできないこと」。稲光会長始め理事の皆さんのご推薦、出会った多くの仲間たちのお陰です。ありがとうございました。

31日は朝から歴代会長朝食会。徳丸賞受賞挨拶の後は前日に続き患者会ブースへ。患者会ブースに寄ったら、徳丸賞受賞おめでとうレッドカーペットが待ってました。こんなことまでしてもらえる果報者は居ない。本当に幸せな小児科医です。次は仲良し中野先生の講演聴きに会場へ。ちょっとした会話から最高の勇気を頂き、一番前で客席向いて観客の目も気にしないでツーショット。昼前には会場を抜け出し帰路へ。うどん県に来たので最後の昼食はもちろんうどん。伊丹空港への復路は当然往路とは違うルートを辿り、瀬戸大橋から岡山へ。まずは与島P.A.展望台。ソフトクリームとけるほどの暑さ。焦げ付きそうな暑さの中、気を取り直して姫路城天守閣に挑戦。汗だくになりながら制覇し、これもまた一つの安心感に。伊丹に着いてラウンジで一休みして仙台へ。世話になった多くの人たち、面倒見てくれた息子に感謝です。

昨年を書きましたが、この歳になると楽しみを求めることが必要で、病気との付き合いの中、何とか出かけることができました。徳丸賞受賞とレッドカーペット、忘れられない素晴らしい旅行、いや学会になりました。

夏休みに続いている休診で、ご迷惑をおかけしました。このように余裕を持って学会に参加できるのも、皆さんのご理解とご協力のお陰です。ありがとうございました。



『かわむらこどもクリニックLINE公式アカウント』

登録よろしくね!! <https://lin.ee/GefJT90>(2面にQRコード)

読者の広場

先月もお見舞いや励ましの手紙をもらったので紹介します。これまで本当に多く応援と退院祝いをいただけたとは思っていませんでした。本当に多くの人たちに支えられていることを実感しただけでなく、いつも書きませんが幸せ者の小児科医であることも再認識できました。青葉区坂本さん（飲み物）、泉区菅澤さん（ゼリー）から頂き物したので、掲載します。ありがとうございました。



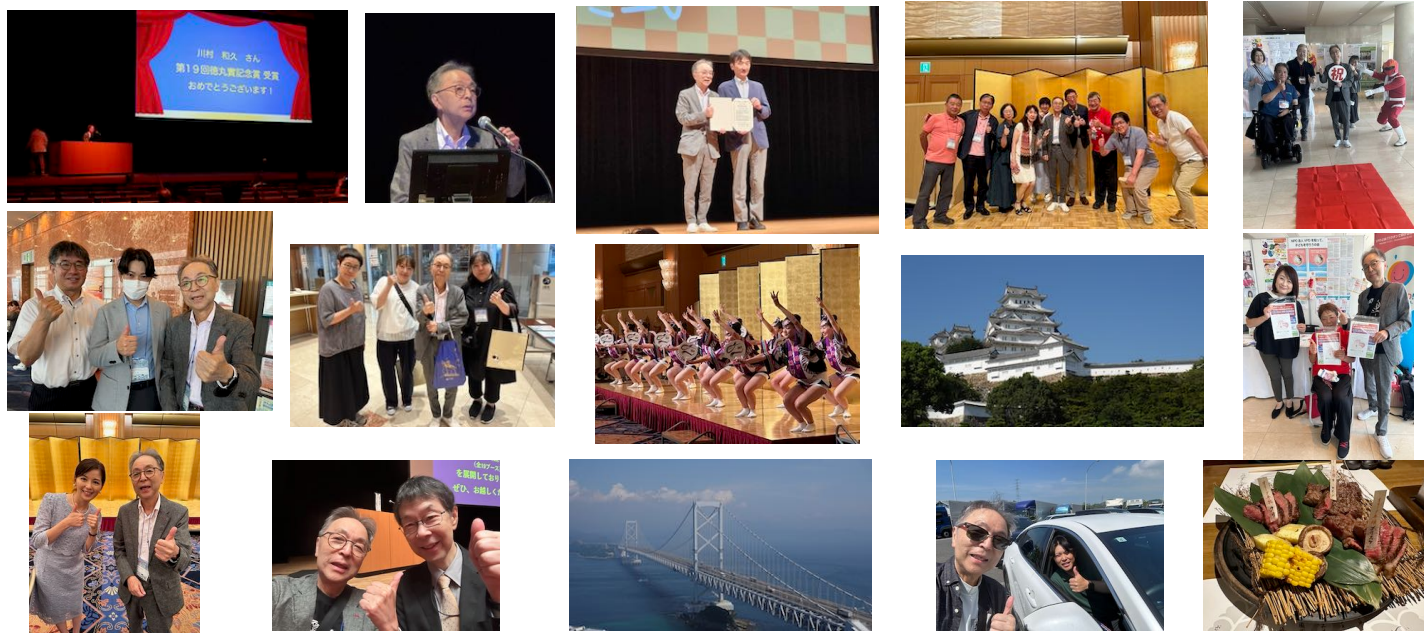
スタッフ旅行記

先生、徳丸賞受賞おめでとうございます！受賞者になった事を聞いた時は私達も驚きと嬉しさで興奮し、また誇らしい気持ちでいっぱいになりました。その授賞式にスタッフも出席させて頂ける事になり、中々自分達では足を踏み入れる事ができない四国香川県に行く事に。東京に寄り道するのを理由に交通手段は新幹線を使い継ぎ6時間かけて高松の地へ着きました。1日目は国の特別名勝指定の栗林公園へ。予約していた和船に乗り、船頭さんの心地よい声と話しで歴史に触れ、当時の殿様気分水面から眺める格別の美しさに酔いしれる時間をすごしました。2日目は国の重要文化財の金刀比羅神社の参拝へ。気温36度でしたが時に吹く涼しい風を感じながら階段を登り参拝してきました。その後は学会へ出席し川村先生の授賞式へ。矢嶋先生の親しみと愛情たっぷりのプレゼンがあり、先生の受賞講演では会場からの温かい笑い。そして授賞式では大勢の割れんばかりの拍手とあちこちから湧く「先生おめでとう」の声。川村先生が皆んなに愛されているんだと実感しスタッフ全員涙する素晴らしい式でした。うどん県香川のうどん作りを粉まみれで体験し、美味しいうどんを食べて美しい瀬戸内海と壮大な瀬戸大橋を眺めながら帰路に着きました。来年は札幌、また先生と行きたいな。



日本外来小児科学会年次集会 in 高松 写真集

本当に素晴らしい年次集会でした。大きな思い出の記録として写真を掲載。掲載できなかった方ごめんなさい！！



【仙台みやぎの訪問クリニック】

息子が宮城野区原町で訪問クリニックを10月から開業します。「かわむらこどもクリニック」は子ども中心でしたが、より多くの人たちに寄り添うことを目標にしています。「ゆりかごから墓場まで」（人の一生）を「患者さんと家族の不安・心配の解消」に取り組んでいきます。

名 称：仙台みやぎの訪問クリニック 住 所：仙台市宮城野区原町2-1-59-2 TEL：022-352-6739

院 長：川村 雄剛

【理念と診療方針】

「医療法人社団かわむらこどもクリニック」は、「お母さんの不安・心配の解消」を理念に掲げ、30年以上にわたり小児医療に取り組んできました。その歩みを礎に、在宅での医療ニーズにも応えるべく、当法人の分院として『仙台みやぎの訪問クリニック』を開院いたします。経験と信頼を引き継ぎ、私たちはご自宅でご安心で療養いただける医療のかたちを、仙台・宮城野区からお届けしていきます。当クリニックでは、ご高齢の方や慢性疾患をお持ちの方に加え、医療的ケアが必要なお子さまなど、小児の在宅医療にも積極的に対応してまいります。

地域の皆さまにとって、「もしものときに頼れる」「日々の暮らしに寄り添う」存在でありたい！

そんな思いで、心の通う医療を目指してまいります。どうぞお気軽にご相談ください。



HomePage Facebook LINE の紹介

Facebook、LINE は 1000 人を越える登録があり、多くの人が利用しています。リニューアルしたHPでは問い合わせと相談も可能になりました。Messengerも合わせてご利用ください。不明な点は受付まで。



HomePage



Facebook



LINE

発熱外来のご案内

発熱で受診される方は、来院前に電話して指示を受けてください。発熱外来専用入り口を案内します。

編集後記

手術後4ヶ月を過ぎ、遠方の学会に参加でき、3万歩も歩けたのは皆さんの応援の賜物です。まして「徳丸賞記念賞」を受賞できたのも、当院を信頼してくれるかかりつけ患者さんとの関わり合いの賜物です。記念賞受賞と息子の開業を良い刺激と捉え、もうしばらく頑張りますので、よろしくお願いします！



K's clinic

世界各国で麻しんが流行しています

『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを！』